

- 1 鎌倉幕府が、年貢の徴収や土地の管理、治安維持のために各地に置いた役職を何という？
 ① 地頭 ② 評定衆 ③ 執権 ④ 守護 ☐ ☐
- 2 鎌倉時代に御家人が負担した、戦いのための動員や役務を何という？
 ① 公事 ② 軍役 ③ 雑役 ④ 番役 ☐ ☐
- 3 浄土真宗を開き、阿弥陀仏の力を信じる教えを説いた僧は誰？
 ① 一遍 ② 蓮如 ③ 法然 ④ 親鸞 ☐ ☐
- 4 鎌倉時代に琵琶法師が琵琶を弾きながら語り歩いた、平氏の栄枯盛衰を描く軍記物語を何という？
 ① 徒然草 ② 古今和歌集 ③ 平家物語 ④ 方丈記 ☐ ☐
- 5 元軍の再来に備えて、北条時宗が博多湾岸に築かせた防壁を何という？
 ① 石築地 ② 守護代 ③ 検地帳 ④ 引付衆 ☐ ☐
- 6 鎌倉幕府において、各地方に配置され、土地の管理や徴税を任された役職を何という？
 ① 国司 ② 地頭 ③ 守護 ④ 郡司 ☐ ☐
- 7 後鳥羽上皇が鎌倉幕府の打倒をめざして挙兵し、幕府軍に鎮圧された「承久の乱」が起こったのは何年？
 ① 1192年 ② 1274年 ③ 1185年 ④ 1221年 ☐ ☐
- 8 モンゴル帝国が中央アジアから支配下に置いた、西側の地域はどこ？
 ① アフリカ大陸 ② 東南アジア ③ ヨーロッパ東部 ④ 地中海沿岸 ☐ ☐
- 9 13世紀後半、フビライ・ハンが日本へ向けて2度にわたり大規模な遠征軍を九州北部へ送った一連の戦いを何という？
 ① 承久の乱 ② 応仁の乱 ③ 保元の乱 ④ 元寇 ☐ ☐
- 10 源頼朝の弟として、壇ノ浦の戦いで平氏を打ち破る中心的な役割を果たした人物は誰？
 ① 源頼朝 ② 源義経 ③ 源義仲 ④ 源範頼 ☐ ☐
- 11 武士の気風を反映し、写実的で力強い特徴を持つ、鎌倉時代に栄えた文化を何という？
 ① 鎌倉文化 ② 天平文化 ③ 国風文化 ④ 室町文化 ☐ ☐
- 12 鎌倉幕府において、将軍と主従関係を結び、軍事や行政の実務を担った武士を何という？
 ① 公家 ② 守護 ③ 御家人 ④ 地頭 ☐ ☐
- 13 承久の乱の後、朝廷の監視と西日本の武士を統制するために京都に置かれた機関を何という？
 ① 評定衆 ② 京都守護 ③ 鎮西探題 ④ 六波羅探題 ☐ ☐
- 14 将軍が御家人に土地の保証や新しい領地の支給を行うことを総称して何という？
 ① 奉公 ② 御恩 ③ 荘園 ④ 知行国 ☐ ☐
- 15 鎌倉文化に見られる、武士の気風を反映した特徴を表現する言葉として「何々さ」とよく言われるものは？
 ① 力強さ ② 躍動感 ③ 優雅さ ④ 写実性 ☐ ☐
- 16 『徒然草』のように、筆者が日々の出来事や感じたことを自由に書き留める文学形式を何という？
 ① 歌集 ② 説話集 ③ 随筆 ④ 軍記物 ☐ ☐



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	地頭 は、荘園や公領において年貢の取りまとめや土地の管理を行いました。		1 地頭	☐
2	軍役 は、御家人が「奉公」として果たさなければならない主要な義務です。		2 軍役	☐
3	親鸞 は、自らの修行ではなく、阿弥陀仏の救いを純粹に信じることを強調しました。		4 親鸞	☐
4	平家物語 は、平清盛をはじめとする平氏一族の栄華とその滅亡を描いた文学作品です。		3 平家物語	☐
5	執権・北条時宗は、博多湾の海岸線に沿って高さ約2メートルにも及ぶ石の壁、 石築地 （元寇防壁）を築かせました。		1 石築地	☐
6	地頭 は、御家人の中から任命され、土地の管理や年貢の徴収を行いました。		2 地頭	☐
7	1221年 、後鳥羽上皇が中心となって起こしたのが承久の乱です。		4 1221年	☐
8	モンゴル帝国の支配はアジアにとどまらず、西へ大きく拡大しました。		3 ヨーロッパ東部	☐
9	1274年の文永の役と、1281年の弘安の役の2度、元軍が九州北部に襲来しました。		4 元寇	☐
10	源義経 は、一ノ谷の戦いや屋島の戦いなど、数々の戦いで創意工夫を凝らした戦術を用いて平氏を追い詰めました。		2 源義経	☐
11	鎌倉文化 は、武士の気風や、新しく起こった仏教の影響を受けています。		1 鎌倉文化	☐
12	御家人 は、将軍から領地を安堵される「御恩」を受ける代わりに、戦時の軍役や京都・鎌倉の警備といった「奉公」を義務付けられました。		3 御家人	☐
13	幕府は京都に「 六波羅探題 」を設置しました。		4 六波羅探題	☐
14	「 御恩 」とは、将軍が御家人に対して本領の安堵（土地の支配権を認めること）や、新しい領地の供与を行うことです。		2 御恩	☐
15	「 力強さ 」とは、鎌倉文化を象徴するキーワードです。		1 力強さ	☐
16	随筆 （エッセイ）は、決まった形式に縛られず、個人の内面や世の中に対する洞察を記すものです。		3 随筆	☐

言えなかった用語ノート

- 1 後鳥羽上皇が鎌倉幕府を倒そうとして起こし、幕府がこれを鎮圧した戦いを何という？
 ① 承久の乱 ② 宝治合戦 ③ 元弘の乱 ④ 元寇
- 2 鎌倉時代に、承久の乱で朝廷側と戦い、勝利を収めた一族を何という？
 ① 平氏 ② 北条氏 ③ 藤原氏 ④ 源氏
- 3 鎌倉幕府の中央に置かれた主要な機関で、政所や侍所と並び、裁判などを担当した組織を何という？
 ① 侍所 ② 政所 ③ 評定所 ④ 問注所
- 4 鎌倉時代に制定された、武士社会の慣習をもとに裁判の基準を定めた武士独自の法を何という？
 ① 建武式目 ② 大宝律令 ③ 御成敗式目 ④ 分国法
- 5 武士の気風を反映し、写実的で力強い特徴を持つ、鎌倉時代に栄えた文化を何という？
 ① 国風文化 ② 天平文化 ③ 室町文化 ④ 鎌倉文化
- 6 鎌倉幕府が、元寇後の困窮した御家人たちを救済するために出した法令を何という？
 ① 徳政令 ② 喧嘩両成敗法 ③ 分国法 ④ 貫高制
- 7 元軍の再来に備えて、北条時宗が博多湾岸に築かせた防壁を何という？
 ① 引付衆 ② 石築地 ③ 検地帳 ④ 守護代
- 8 法然が庶民に信仰を広めた、死後の安らかな世界を何という？
 ① 解脱 ② 涅槃 ③ 浄土 ④ 末法
- 9 1221年に、朝廷の権力を取り戻すために鎌倉幕府を倒そうと挙兵した人物は誰？
 ① 後深草天皇 ② 後鳥羽上皇 ③ 後白河上皇 ④ 後醍醐天皇
- 10 鎌倉幕府において、将軍から領地の所有権を認められるなどの恩恵を何という？
 ① 奉公 ② 軍役 ③ 年貢 ④ 御恩
- 11 イタリア出身の旅行家で、フビライ・ハンに仕え、日本を『黄金の国ジパング』としてヨーロッパに紹介したのは誰？
 ① マルコ・ポーロ ② イブン・バットゥータ ③ マテオ・リッチ ④ ザビエル
- 12 十字軍の遠征のうち、モンゴル帝国が拡大した13世紀の遠征は、日本の歴史ではどの時代にあたる？
 ① 平安時代 ② 室町時代 ③ 鎌倉時代 ④ 江戸時代
- 13 元寇に備えて博多湾岸に築かれた「石築地」の別名を何という？
 ① 土塁 ② 防塁 ③ 石築地 ④ 水城
- 14 鎌倉幕府が、年貢の徴収や土地の管理、治安維持のために各地に置いた役職を何という？
 ① 地頭 ② 評定衆 ③ 執権 ④ 守護
- 15 『平家物語』の冒頭「（空欄）、諸行無常の響きあり」の空欄に入る言葉は？
 ① 吾輩は猫である ② 月日は百代の過客にして ③ 春はあけぼの ④ 祇園精舎の鐘の声
- 16 鎌倉時代、幕府の打倒をめざして挙兵し、敗れて隠岐に流された人物は誰？
 ① 後白河上皇 ② 崇徳上皇 ③ 後鳥羽上皇 ④ 後醍醐天皇



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	1221年、後鳥羽上皇は幕府を倒すよう命じましたが、北条政子の演説で結束した幕府軍が京都へ進軍し、朝廷軍を撃破しました。		1 承久の乱	☐
2	承久の乱が起こると、執権・北条義時のもとで幕府軍は京都へ進撃しました。		2 北条氏	☐
3	問注所は、鎌倉幕府の中央機関の一つで、主に御家人の訴訟や裁判、書類の管理を担当しました。		4 問注所	☐
4	それまで武士の間で行われてきた「武士社会の慣習」を基に、裁判の基準が文章化されました。		3 御成敗式目	☐
5	鎌倉文化は、武士の気風や、新しく起こった仏教の影響を受けています。		4 鎌倉文化	☐
6	幕府は、御家人が借金を返済しなくてもよいことや、質入れした土地をただで取り戻せるようにする徳政令を1297年に出しました。		1 徳政令	☐
7	執権・北条時宗は、博多湾の海岸線に沿って高さ約2メートルにも及ぶ石の壁、石築地（元寇防塁）を築かせました。		2 石築地	☐
8	浄土とは、阿弥陀仏が治める、迷いや苦しみから解放された極楽世界のことを指します。		3 浄土	☐
9	後鳥羽上皇は、北条義時追討の院宣を出し、倒幕を試みました。		2 後鳥羽上皇	☐
10	御恩とは、将軍が御家人に対して行う経済的・地位的な保護のことです。		4 御恩	☐
11	マルコ・ポーロはベネチアの商人・旅行家で、元のフビライ・ハンに長く仕えました。		1 マルコ・ポーロ	☐
12	十字軍が始まった1095年は日本で院政期（平安時代末期）にあたりますが、戦いが本格化した12世紀から13世紀にかけては、ちょうど鎌倉幕府が成立し、発展していく時期にあたります。		3 鎌倉時代	☐
13	防塁（石築地）は、博多湾岸に長さ約20kmにわたって築かれた石の壁です。		2 防塁	☐
14	地頭は、荘園や公領において年貢の取りまとめや土地の管理を行いました。		1 地頭	☐
15	『平家物語』は、この冒頭のフレーズが示す通り、栄えたものも必ず衰えるという「諸行無常」の思想を根本に置いています。		4 祇園精舎の鐘の声	☐
16	しかし、北条政子らの主導により幕府軍が迅速に対応したため、朝廷側は敗北しました。その結果、首謀者である後鳥羽上皇は隠岐へ流されることとなりました。		3 後鳥羽上皇	☐

言えなかった用語ノート

- 1 東大寺南大門に安置されており、運慶と快慶らによって制作された力強い木造彫刻を何という？
 ① 金剛力士像 ② 阿弥陀如来像 ③ 釈迦如来像 ④ 十一面観音像
- 2 将軍と御家人の関係において、御家人が果たすべき最も重要な任務の一つである、戦いに参加する義務を何という？
 ① 公事 ② 夫役 ③ 番役 ④ 軍役
- 3 『平家物語』を琵琶を弾きながら語り歩き、物語を全国に広めた人を何という？
 ① 絵師 ② 勧進聖 ③ 連歌師 ④ 琵琶法師
- 4 鎌倉時代の力強い武士の気風を反映し、東大寺南大門に安置されている、運慶らによって作られた有名な彫刻を何という？
 ① 釈迦如来像 ② 金剛力士像 ③ 観音菩薩像 ④ 阿弥陀如来像
- 5 元軍の襲来に備えて、鎌倉幕府が九州北部の海岸に築いた石造りの防衛線を何という？
 ① 防塁 ② 屯所 ③ 寄合 ④ 番役
- 6 『方丈記』において、乱世の出来事を通じて描かれた仏教的な思想を何という？
 ① 浄土信仰 ② 無常観 ③ 末法思想 ④ 現世利益
- 7 日蓮が人々の救いとなることを唱えることを推奨した「南無妙法蓮華経」という言葉を何という？
 ① 題目 ② 回向 ③ 他力 ④ 禅定
- 8 琵琶法師によって語り継がれた、平氏一族の栄枯盛衰を描いた軍記物語を何という？
 ① 徒然草 ② 平家物語 ③ 方丈記 ④ 古今和歌集
- 9 浄土真宗で重要視された、自分の修行力ではなく、阿弥陀仏の力によって救われるという考え方を何という？
 ① 自力本願 ② 悪人正機 ③ 他力本願 ④ 即身成仏
- 10 鎌倉時代に日蓮が唱えた「題目を唱えるだけで救われる」という教えにより、支持を集めた対象となった人々を何という？
 ① 大名 ② 民衆 ③ 貴族 ④ 公家
- 11 元寇の際、防衛のために石築地が築かれた現在の福岡県にある湾を何という？
 ① 鎌倉 ② 壇ノ浦 ③ 博多湾 ④ 大宰府
- 12 法然が掲げた、ただ念仏を唱えるだけで救われるという教えを何という？
 ① 専修念仏 ② 護国信仰 ③ 唱題 ④ 座禅
- 13 平安時代から存在した私有地で、その地からの収穫を主な収入源とした土地のことを何という？
 ① 国衙領 ② 公領 ③ 屯倉 ④ 荘園
- 14 執権の北条泰時が御成敗式目を制定したのは何年？
 ① 1192 ② 1185 ③ 1333 ④ 1232
- 15 時宗の僧である一遍が、念仏を唱えながら踊ることで信仰を広めた形式を何という？
 ① 唱題 ② 座禅 ③ 踊り念仏 ④ 念仏
- 16 浄土真宗を開き、阿弥陀仏の力を信じる教えを説いた僧は誰？
 ① 一遍 ② 蓮如 ③ 法然 ④ 親鸞



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	金剛力士像 は、阿形（あぎょう）と吽形（うんぎょう）の二体で構成される巨大な仏像です。		1 金剛力士像	☐
2	御家人の重要な義務が 軍役 です。		4 軍役	☐
3	琵琶法師 は、琵琶の音色に合わせて、平氏の栄華と滅亡をドラマチックに語り伝えました。		4 琵琶法師	☐
4	東大寺南大門に安置されている 金剛力士像 は、運慶や快慶らによって作られました。		2 金剛力士像	☐
5	博多湾の沿岸などに高さ約2メートルの石垣を築き、元軍の上陸を阻止するための備えとしました。		1 防塁	☐
6	無常観 とは、この世のすべての存在は常に変化し、永遠に続くものはないという仏教の教えです。		2 無常観	☐
7	日蓮は『法華経』の功德を信じ、その 題目 である「南無妙法蓮華経」と唱えることが、最も確実な救済の手段であると説きました。		1 題目	☐
8	『 平家物語 』は、平清盛をはじめとする平氏一族の栄華と、源氏との戦いによる滅亡を描いた作品です。		2 平家物語	☐
9	他力本願 は、自分の力で行う修行（自力）に頼るのではなく、すべてを阿弥陀仏の力（他力）に任せて救いを求める考え方です。		3 他力本願	☐
10	日蓮の教えは、難しい書物を読まなくても「南無妙法蓮華経」と唱えるだけで良いというものでした。この分かりやすさと、社会の悪を鋭く批判する日蓮の態度は、日々の生活に苦しむ 民衆 に強く支持されました。		2 民衆	☐
11	博多湾 は、元軍の主要な上陸地点となりました。		3 博多湾	☐
12	専修念仏 は、複雑な修行や学問を必要とせず、ただ「南無阿弥陀仏」と念仏を唱えるだけで、阿弥陀仏の救いを受けて浄土へ往生できるという教えです。		1 専修念仏	☐
13	荘園 は、中央の有力者が支配する広大な土地です。		4 荘園	☐
14	この法律は、それまでの習慣を基礎とし、武士社会の道理に基づいて裁判を行うための基準を明確にしたものです。		4 1232	☐
15	「 踊り念仏 」は、楽器の音に合わせて歌い踊りながら念仏を唱えるという、非常に活動的な布教の形です。		3 踊り念仏	☐
16	親鸞 は、自らの修行ではなく、阿弥陀仏の救いを純粹に信じることを強調しました。		4 親鸞	☐

言えなかった用語ノート

- 1 鎌倉幕府において、将軍から領地の所有権を認められるなどの恩恵を何という？
 ① 奉公 ② 軍役 ③ 年貢 ④ 御恩
- 2 鎌倉時代の武士が重んじた、規律を厳しく守る生活態度のことを何という？
 ① 厳格 ② 華美 ③ 優雅 ④ 放縦
- 3 十三世紀後半、モンゴル帝国から日本へ侵攻してきた軍隊を何という？
 ① 平氏軍 ② 朝廷軍 ③ 元軍 ④ 鎌倉軍
- 4 平氏が滅亡し、武士が政治の実権を握るきっかけとなった出来事が起きたのは西暦何年？
 ① 1189年 ② 1185年 ③ 1180年 ④ 1192年
- 5 浄土宗の教えが急激に広まったことを警戒した旧仏教勢力との対立により、法然が讃岐へ流された出来事を何という？
 ① 承久の乱 ② 元寇 ③ 嘉元の法難 ④ 承元の法難
- 6 二度の元寇の際、鎌倉幕府の執権として指揮をとった人物は誰？
 ① 北条時頼 ② 北条貞時 ③ 北条時宗 ④ 北条高時
- 7 将軍と御家人の関係において、御家人が果たすべき最も重要な任務の一つである、戦いに参加する義務を何という？
 ① 公事 ② 軍役 ③ 番役 ④ 夫役
- 8 源頼朝が全国に配置した、軍事・警察権を持つ役職である「守護」と、荘園や公領の管理・年貢徴収を担う役職をまとめて何という？
 ① 守護・地頭 ② 院庁・検非違使 ③ 摂政・関白 ④ 国司・郡司
- 9 後鳥羽上皇が幕府の倒幕を企てたが、幕府側が勝利し、朝廷に対する幕府の優位が確立した出来事が起こったのは何年？
 ① 1192年 ② 1221年 ③ 1185年 ④ 1274年
- 10 モンゴル帝国（元）の遠征を受けた際、当時の日本を統治していた幕府を何という？
 ① 鎌倉幕府 ② 平安京 ③ 室町幕府 ④ 平氏政権
- 11 鎌倉時代に、踊り念仏を広めて時宗を開いた僧侶は誰？
 ① 道元 ② 親鸞 ③ 日蓮 ④ 一遍
- 12 鎌倉時代、幕府の打倒をめざして挙兵し、敗れて隠岐に流された人物は誰？
 ① 後白河上皇 ② 崇徳上皇 ③ 後鳥羽上皇 ④ 後醍醐天皇
- 13 北条時宗が執権として防戦にあたった、大陸から攻めてきた軍勢を何という？
 ① 宋軍 ② 清軍 ③ 元軍 ④ 鎌倉幕府軍
- 14 『東方見聞録』を記した、モンゴル帝国のフビライ＝ハンのもとを訪れたイタリアの旅行家は誰？
 ① マルコ・ポーロ ② イブン・バットゥータ ③ コロンブス ④ フビライ・ハン
- 15 東大寺南大門に安置されており、運慶と快慶らによって制作された力強い木造彫刻を何という？
 ① 阿弥陀如来像 ② 金剛力士像 ③ 釈迦如来像 ④ 十一面観音像



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	御恩 とは、将軍が御家人に対して行う経済的・地位的な保護のことです。		4 御恩	☐
2	鎌倉時代の武士は、富や権力を誇示するよりも、質素で 厳格 な生活を送り、主君に対する絶対的な忠誠を誓うことを美德としました。		1 厳格	☐
3	元軍 は、モンゴル人を中心に、支配下の漢人や高麗人などを加えた巨大な連合軍でした。		3 元軍	☐
4	1185年 は、壇ノ浦の戦いで平氏が滅亡した年です。		2 1185年	☐
5	1207年、法然の門弟が起こしたトラブルをきっかけに、旧仏教勢力は朝廷に働きかけました。その結果、法然は 承元の法難 によって讃岐（現在の香川県）へ流罪となり、多くの弟子も処分されました。		4 承元の法難	☐
6	北条時宗 は鎌倉幕府の第8代執権です。		3 北条時宗	☐
7	御家人の重要な義務が 軍役 です。		2 軍役	☐
8	頼朝は、朝廷の許可を得て、各国に「守護」を、荘園や公領ごとに「地頭」を置きました。		1 守護・地頭	☐
9	1221年 、後鳥羽上皇が北条義時追討の院宣を出して挙兵しました。		2 1221年	☐
10	鎌倉幕府 は「御恩と奉公」という主従関係を基盤に、地頭や守護を配置して日本全国の武士を統制しました。		1 鎌倉幕府	☐
11	一遍 は全国を旅しながら、念仏を唱えて踊る「踊り念仏」を行うことで、阿弥陀仏の教えを広めました。		4 一遍	☐
12	しかし、北条政子らの主導により幕府軍が迅速に対応したため、朝廷側は敗北しました。その結果、首謀者である 後鳥羽上皇 は隠岐へ流されることとなりました。		3 後鳥羽上皇	☐
13	元軍 の高度な戦術や火器に苦戦しましたが、最終的に 元軍 は撤退しました。		3 元軍	☐
14	マルコ・ポーロ はヴェネツィア出身の商人であり、中央アジアを通して元の都（大都）へ渡り、フビライ＝ハンに仕えました。		1 マルコ・ポーロ	☐
15	金剛力士像 は、阿形（あぎょう）と吽形（うんぎょう）の二体で構成される巨大な仏像です。		2 金剛力士像	☐

言えなかった用語ノート

- 1 鎌倉時代に制定された、武士社会の慣習をもとに裁判の基準を定めた武士独自の法を何という？
 ① 大宝律令 ② 御成敗式目 ③ 建武式目 ④ 分国法
- 2 マルコ・ポーロが見聞をまとめて出版し、日本を「黄金の国ジパング」として紹介したことで知られる著書を何という？
 ① 世界の記述（東方見聞録） ② 方丈記 ③ 平家物語 ④ 源氏物語
- 3 執権の北条泰時が御成敗式目を制定したのは何年？
 ① 1192 ② 1185 ③ 1333 ④ 1232
- 4 座禅を通して修行し、自己の心を見つめることを重視する、鎌倉幕府から保護を受け武士に広まった仏教の一派を何という？
 ① 浄土真宗 ② 浄土宗 ③ 禅宗 ④ 日蓮宗
- 5 鎌倉時代末期に、御家人の困窮や荘園制度の混乱の中で、幕府に従わず力で支配しようとした武士たちを何という？
 ① 守護 ② 悪党 ③ 御家人 ④ 地頭
- 6 鎌倉時代後半、分割相続によって領地が細分化し、経済的に苦しくなった状態を何という？
 ① 困窮 ② 分断 ③ 繁栄 ④ 衰退
- 7 元軍の再来に備えて、北条時宗が博多湾岸に築かせた防壁を何という？
 ① 引付衆 ② 守護代 ③ 石築地 ④ 検地帳
- 8 鎌倉幕府の将軍と主従関係を結び、御恩として所領を安堵された武士のことを何という？
 ① 奉公人 ② 御内人 ③ 家人 ④ 御家人
- 9 琵琶法師により、当時の人々に語り伝えられた鎌倉時代の軍記物語を何という？
 ① 枕草子 ② 平家物語 ③ 方丈記 ④ 源氏物語
- 10 『枕草子』や『方丈記』と並び、日本文学における重要な3つの随筆をまとめて何という？
 ① 三大随筆 ② 五街道 ③ 三都 ④ 五畿七道
- 11 イタリア出身の旅行家で、フビライ・ハンに仕え、日本を『黄金の国ジパング』としてヨーロッパに紹介したのは誰？
 ① イブン・バットゥータ ② マテオ・リッチ ③ マルコ・ポーロ ④ ザビエル
- 12 鎌倉時代に臨済宗を日本に伝えた僧侶は誰？
 ① 日蓮 ② 道元 ③ 親鸞 ④ 栄西
- 13 法然が庶民に信仰を広めた、死後の安らかな世界を何という？
 ① 浄土 ② 涅槃 ③ 解脱 ④ 末法
- 14 東大寺南大門に安置されている、力強い表現が特徴の金剛力士像を制作した仏師は誰？
 ① 温慶 ② 運慶 ③ 康勝 ④ 定朝
- 15 鎌倉幕府において、将軍と主従関係を結び、軍事や行政の実務を担った武士を何という？
 ① 公家 ② 地頭 ③ 守護 ④ 御家人
- 16 13世紀に国号を元と定め、二度にわたり日本へ侵攻を企てたモンゴル帝国の皇帝は誰？
 ① チンギス・ハン ② モンケ ③ フビライ ④ オゴデイ



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	それまで武士の間で行われてきた「武士社会の慣習」を基に、裁判の基準が文章化されました。		2 御成敗式目	☐
2	帰国後に獄中で語った内容が記録され、出版されたのが『世界の記述（東方見聞録）』です。		1 世界の記述（東方見聞録）	☐
3	この法律は、それまでの習慣を基礎とし、武士社会の道理に基づいて裁判を行うための基準を明確にしたものです。		4 1232	☐
4	禪宗は、厳しい修行や座禅を通して、自らの内面を見つめることを教える仏教です。		3 禪宗	☐
5	「悪党」とは、当時の法や幕府の秩序に従わず、荘園の年貢を奪うなど実力行使を行う武士たちを指します。		2 悪党	☐
6	限られた土地からの収穫だけでは、幕府への奉公や軍役の準備、生活費を賄うことが困難になり、多くの御家人が借金をして苦しい生活を送るようになりました。		1 困窮	☐
7	執権・北条時宗は、博多湾の海岸線に沿って高さ約2メートルにも及ぶ石の壁、石築地（元寇防壁）を築かせました。		3 石築地	☐
8	御家人は、将軍から領地の所有権を認められる「御恩」を受ける代わりに、京都や鎌倉の警備、合戦時の軍役といった「奉公」の義務を負いました。		4 御家人	☐
9	『平家物語』は、平氏の滅亡までの過程を力強く描き出した文学作品です。		2 平家物語	☐
10	『枕草子』（清少納言）、『方丈記』（鴨長明）、『徒然草』（吉田兼好）の3つを総称して「三大随筆」と呼びます。		1 三大随筆	☐
11	マルコ・ポーロはベネチアの商人・旅行家で、元のフビライ・ハーンに長く仕えました。		3 マルコ・ポーロ	☐
12	栄西は二度中国へ渡り、そこで修行して帰国後に臨済宗を伝えました。		4 栄西	☐
13	浄土とは、阿弥陀仏が治める、迷いや苦しみから解放された極楽世界のことを指します。		1 浄土	☐
14	運慶は、それまでの仏像と異なり、筋肉の動きや表情の細部までリアルに表現する彫刻手法を確立しました。		2 運慶	☐
15	御家人は、将軍から領地を安堵される「御恩」を受ける代わりに、戦時の軍役や京都・鎌倉の警備といった「奉公」を義務付けられました。		4 御家人	☐
16	第5代皇帝フビライ・ハーンは国号を「元」と改め、大都（現在の北京）を拠点に東アジアの覇権を握ろうとしました。		3 フビライ	☐

言えなかった用語ノート